

地域資源を活かした、ブランド商品を開発 地元にも根差した社会貢献への取り組み

一般消費者や県内のリゾートホテル、スパなどに向け、天然由来の素材や沖縄の自然素材を原料にした石鹸やバスソルト(入浴剤)、アロマ系商品、ホテルアメニティ等の化粧品製造・販売を手掛けている。近年では、設備導入により石鹸やバスソルトの生産量を向上させ、機会損失の改善や新製品開発にも力を入れている。今後は沖縄発のアメニティ品という強みを活かし、県内リゾートホテルへの取引増加や、直店舗とECサイトでの販売増加、海外展開なども目指している。

- | | | | |
|----------|---|--------|-------|
| ● 所在地 | 沖縄県沖縄市中央2-6-46 | ● 設立 | 2004年 |
| ● 電話/FAX | 098-934-7627/098-934-7628 | ● 資本金 | 300万円 |
| ● URL | https://venustus.co.jp/ | ● 従業員数 | 13人 |
| ● 代表者 | 代表取締役社長 遠山 健夫 | | |



地域資源を活かし沖縄発アメニティブランド「YUKUI」を展開

沖縄リゾートがテーマの「YUKUI」(ゆったり過ごすという沖縄言葉)というブランド名で、地域資源活用による沖縄発ブランドの確立を目指し、各種商品を展開。「ふるさと名物」補助金を使い試作開発や販促も実施。成熟する沖縄リゾートとともに成長する天然原材料に拘ったバスアメニティを中心としたライフスタイルブランドYUKUIは、海水塩、月桃等のハーブ類、シークワサー等から採れる精油等、沖縄地域資源を使って地域に根ざす独自性を打出し、グローバル系競合ブランドとの差別化を図る。



YUKUIブランドによるアメニティ商品

上質でデリケートな植物の有効成分をそのまま商品に

市販の多くの石鹸は、加熱して1日で完成する窯焼き製法が主流となっているが、同社「La Cucina」の石鹸は、熱を加えず、自然発生する40℃程度の熱だけで作る、ヨーロッパ伝統のコールドプロセス製法を採用。約2か月という長い熟成期間を設ける必要がある同製法は、加熱しないことで、上質でデリケートな植物の有効成分を石鹸に含めることができる。じっくり丁寧に、こだわりのある商品を作ることで、競争力強化・ブランド力向上などにより、付加価値向上へと繋げている。



コールドプロセス製法による上質な石鹸

地元への社会貢献や多様性を目指して、様々な活動を実施

沖縄の資源への貢献という観点からは、沖縄の海洋保護団体への寄付つきエシカル商品「YUKUI美ら海バスソルト(全3種)」を2018年から発売しており、その売上の一部を沖縄のサンゴ保護活動団体「チーム美らサンゴ」へ寄付している。多様性という観点からは、LGBTフレンドリーを積極的に推進し、LGBT者の雇用や那覇市でのレインボーフラッグの掲示、那覇市の「ピンクドット沖縄」への協賛などを行っている。



沖縄への貢献を視野に入れた商品も製造